

# TBA機械工具版

電話 03(6667) 1037  
FAX 03(6667) 1041

熱海市土石崩落  
市役所を流す  
土砂崩れ発生、死者  
3人、負傷者も多数  
発生した。土石崩落は、  
熱海市の地盤が軟弱な  
ため、大規模な崩落が  
発生している。崩落した  
土砂は、市役所を流し、  
市役所庁舎を流すなど  
の被害も発生している。  
熱海市は、7月3日、  
土石崩落発生時の状況  
を公表している。

YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA  
YOKOHANA

## 2021年度も「大きな補償で安心届ける」SS業務リスクに対応

ENEOS保険サービスは、ENEOSマークSS向けに2021年度「ENEOSサービスステーション保険」を7月から案内開始。現在5000超のSSで利用されるサービスステーション保険のメリットは、第一にENEOSグループとしてのスケールメリットを生かした商品内容にある。10月1日更新(10月1日から保険期間開始)を前に広く補償概要などの商品説明に努めており、すでに加入するSSには業務実態に沿った補償内容の見直しを、また未加入SSには万が一に備えた保険加入をあらためて推奨する。

## SS業務リスクに対応

SSが抱えるさまざまなリスクに対して、まずは事故の予防を徹底することが大事なことだが、万一の場合に備えた保険選択も非常に重要なことだ。SS業に特化した基本補償のいずれかがコートを選択したうえで、必要に応じたオプション補償を追加することで、SSの業務実態に沿った最適なものを実現できる。引受保険会社を選定する際には、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険の2社から選べるのも特徴だ。

ENEOSサービスステーション保険は、五つの基本補償(コース)と14のオプション補償で構成する。SS業に特化した基本補償のいずれかがコートを選択したうえで、必要に応じたオプション補償を追加することで、SSの業務実態に沿った最適なものを実現できる。引受保険会社を選定する際には、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険の2社から選べるのも特徴だ。

## 10月更新に向けて案内開始

サービスステーション(ガソリンスタンド)が統合されてサービスステーション保険は、ENEOSマークSS向けに2021年度「ENEOSサービスステーション保険」を7月から案内開始。現在5000超のSSで利用されるサービスステーション保険のメリットは、第一にENEOSグループとしてのスケールメリットを生かした商品内容にある。10月1日更新(10月1日から保険期間開始)を前に広く補償概要などの商品説明に努めており、すでに加入するSSには業務実態に沿った補償内容の見直しを、また未加入SSには万が一に備えた保険加入をあらためて推奨する。

### 「最強店長」目指す研修

#### 熱血的、ロープレなど実施

カーベル、島根で



カーベル(東京都中央区・伊藤一社社)は、展開するRC(フランチ・アイス)事業の新市場として、100円レンジター加入店向けに「最強店長研修」を開催、全国研修は全国のトップ研修生が参加する。研修は、店舗の現状を把握するための「最強店長研修」を開催、全国研修生が参加する。研修は、店舗の現状を把握するための「最強店長研修」を開催、全国研修生が参加する。

### SS専用LED照明パンフ

#### 最新製品群を一覧掲載

#### グッドワン

専用パンフレット「SSサービスステーション専用LED照明」を製作した。SS向けに提案しているLED照明製品を、最新製品群を一覧掲載したパンフレットを作成した。SS向けに提案しているLED照明製品を、最新製品群を一覧掲載したパンフレットを作成した。



**Goodline** サービスステーション専用LED照明

LED照明から省エネLED照明器具へ、水銀灯器具からLED照明器具へ、従来の照明器具をLED照明器具に交換することで、省エネ効果が期待できます。また、LED照明器具は寿命が長く、交換頻度が低いため、メンテナンスの手間も削減できます。

SS専用パンフレット

SS専用LED照明製品の一覧が掲載されたパンフレットを作成しました。製品の種類や仕様、価格などが詳しく記載されています。お問い合わせは、03-6667-1037までご連絡ください。

研修は、店舗の現状を把握するための「最強店長研修」を開催、全国研修生が参加する。研修は、店舗の現状を把握するための「最強店長研修」を開催、全国研修生が参加する。研修は、店舗の現状を把握するための「最強店長研修」を開催、全国研修生が参加する。

また8年以上前に導入された旧型LEDの耐用年数が近づくと、交換頻度が増えるため、LED照明交換が必要になっていくため、SS専用パンフレットなどを通じて提案活動をさらに強める考えだ。